

福祉員の外部視察研修を実施しました～長門市地域活動支援センター「たけのこ村」

6月27日（金）に令和7年度の福祉員の外部施設視察研修をおこないました。
今回の訪問先は長門市社会福祉協議会が運営している地域活動支援センターたけのこ村です。
この施設は障害のある方やひきこもり等で社会参加が困難な方に対して様々な活動の機会を提供し
いろいろな相談に応じています。また地域における就労が難しい方への機能訓練、社会適応訓練、
入浴サービス等を実施されています。

＜たけのこ村利用案内と一週間のプログラム～紹介パンフレットより＞

開 所 日	月～金（祝日・12/29～1/3を除く）
時 間	8:30～16:30
利用方法	見学・ご相談下さい 送迎（要相談）
利 用 料	無料但し実費負担有
設 備	入浴：1回200円、シャワー1回100円、洗濯機1回100円、 乾燥機1回100円

	月	火	水	木	金
午 前	活動（畑竹）	活動（畑竹）	活動（畑竹）	活動（畑竹）	活動（畑竹）
午 後	SST	卓球・散歩など	集 団 活 動	竹 炭 加 工	CST

*SST（社会生活技能訓練） *CST（コミュニケーション方法）



たけのこ村外観



掲示板に1カ月の予定表が掲載

職員体制
管理者1名・相談支援専門員3名（うち1名管理者兼務）・相談員1名



竹炭作りの窯

参加者の皆さん



（参加者の感想：一部抜粋）

- ・大変きれいで清潔な施設でした。職員も親しみやすい方でした。障害のある方が地域で自立した生活を継続できるような取り組みを自然の中で個人個人の特性に合わせた訓練や支援を行っていることが印象的でした
- ・市社協職員の熱意ある対応で運営されていることがわかりました。生産活動の作業体験として竹炭加工もよいと思いました

いきいきサロン活動紹介～

福良自治会「いきいきサロンあじさいの会」

福良自治会は田園に囲まれたのどかな場所にあり一部の住宅地を除いて以前から住まわれている方が多く世帯数は98世帯とのことです。自治会の公会堂からは周辺に田畑が見渡せます。公会堂の敷地内には、地蔵や石像が建立されておりこの集落の歴史を感じさせます

いきいきサロン「あじさいの会」は平成17年に開設され、約20年の歴史をもつサロンです。活動としては設立以来、卓球をとおして参加者の健康と親睦を目的に週2回開催されてきました。当初は参加人数も14～15人ありましたが徐々に減ってきて会の存続が危ぶまれる状況になり、関係者の助言もあり会を存続させるためにこれまでの卓球に加え、歌を唄うことを取り入れ自治会員である山下容子さんに歌唱指導をお願いして、1時間は歌、残りの1時間は卓球ということで会を運営されています。



公民館周辺



福良公民館

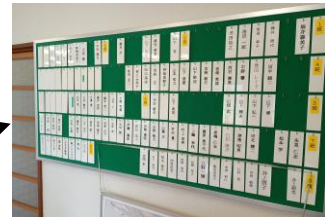


公民館敷地内石碑と灯籠



公民館の壁に掛けている
自治会員の名札

自治会活動に関する表
彰状がイッパイ



7月12日（土）に訪問し、あじさいの会の代表の大原礼子さんに話をお聞きしました。当日は8名の参加で、はじめの1時間はみんなで歌（昭和の歌）を唄い、後の1時間は交代で卓球をして汗を流す時間でした。大原さんによると週に2回、自分が公民館のカギを預かっているので開けに来るが、会員が集まらない日もあり、何とか会を継続するために今一度、内容の改善が必要と考えられていようでした、そこでサロン活動の内容については山口市社協が提案している「サロンお助け隊」や山口市鴻南地域包括支援センターに相談し「介護予防」や「健康管理」の研修もできることアドバイスし、会の皆さんと相談されるようお願いしました。



山下さんの指導でなつか
しい歌を唄う参加者



シューズを履き替えてス
マッシュ!!